

# 小樽南ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう



## 2023-2024年度R1第2510地区目標

1. クラブの戦略計画を打ち立て、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

My Rotary  
2510地区ホームページ  
ICT委員会Facebook  
各委員会へのメール



### 重点項目

女性会員比率10%達成  
ローターアクトの推進  
心の健康(メンタルヘルス)づくりを目指す

- 例会場：オーセントホテル小樽 ● 例会日：毎週金曜日 12時30分
- 事務局：〒047-0032小樽市稲穂2-15-1(オーセントホテル内) TEL.0134-27-8123
- Club Homepage：URL <https://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立  
昭和35年2月5日

2024年5月10日発行  
通巻第3050号

# 34

- |     |                                      |
|-----|--------------------------------------|
| 今週  | 5月10日<br>● 夜間例会<br>● 佐藤慶一ガバナー補佐クラブ訪問 |
| 来週  | 5月17日<br>● 通常例会                      |
| 再来週 | 5月24日<br>● 通常例会                      |

■小樽双葉高等学校 ボランティア部顧問 古田先生卓話

## ■ロータリーソング【4つのテスト】

### ■会長挨拶【三栖会長】



本日の例会宜しくお願い致します。小樽双葉高校の古田先生、今日の卓話を宜しく御願致します。

今期も残すところ2月余りとなり、地区においても2026～2027年度のカバナー推薦も行われ札幌北RCより選出されています。来期に向けて順次、作業は進んでおります。

当クラブでは小樽病院で移動例会を盛会員と行っていた斎藤地区ガバナー事務所代表幹事が今日から出席しております。盛会員については退院までは今月いっぱい掛かりそうだとの事です。以上、宜しく御願致します。

### ■幹事報告

- ① 例会変更の案内はございません
- ② 本日も、台湾東部地震義援金のお願いに食事中を利用して廻ります。特に、去年鹿児島姉妹提携・地区大会に台湾の方が見えられましたので、会員皆様ご理解の上義援金をいただければと思います。
- ③ 先日メール等で、5月10日(金)佐藤ガバナー補佐訪問及び夜間例会の案内をお送りいたしました。今日例会にこられた会員には出欠の確認をいたしました。来られている会員で未回答の方がいましたら幹事まで御報告お願いいたします。尚、〆切が4月30日(火)までとなっていますので、期限内に返信願います。
- ④ 先日会員の皆様にメール等でお送りしましたが、5月31日(金)～6月2日(日)にかけて、天狗山おこぼち山荘にて、RYLAセミナー in おたるが開催されます。皆様の周りで青少年の方がおりましたら是非参加お願いいたします。参加される方は、申込用紙に記入の上、5月14日(火)までに幹事までお願いいたします。
- ⑥ 本日例会終了後理事会を開催いたします。役員・理事の方は出席の方よろしく御願いたします。

## ■出席委員会

2024年4月26日

総会員数51名 欠席者数11名  
荒田、伊早坂、京谷、工藤、佐藤(公)、佐藤(勉)、斎藤(英)、田中、地山、保知、松尾

### 例会プログラム

■小樽双葉高等学校 ボランティア部顧問 古田先生卓話



まずは本校の紹介です。教育目標として、「社会のために考え貢献できる人間を育てる」を掲げ進学受験が推薦または就職の割合が多く、ボランティア活動を重視されている受験においては生徒もボランティア経験をアピール材料にしたいようです。特に看護師、保育士志望生徒はボランティアを積極的にやっています。それらの結果として、全校の4割の生徒がボランティアに参加しているという結果になっています。

次に本校のボランティアの主であるボランティア部についてです。始まりは福祉コースの実習先からの依頼によるものでした。その後、ボランティア部と生徒会の顧問が兼務していたこともあって、生徒会にもボランティア活動を要請したり、逆に生徒会からボランティア部に入ったり生徒が掛け持ちするようになりました。また活動自体も交通安全運動や物資支援活動などが合同で行っていきます。

一方でボランティアの依頼が多くなる中、一時期ボランティア部員の減少があり、廃部の危機もありました。そこでボランティア活動を継続するべく生徒会にてボラ



ンティア委員会を立ち上げ、生徒全員がボランティアできる体制づくりを行いました。現在ほとんどのボランティアは全校で参加を募っています。

次に過去の主な活動です。高齢者施設では例年依頼があり社交ダンスの世界レベルの生徒もいたことから、施設に出向き高齢者の方と軽い運動をすることを企画しました。

この活動が評価され、ボランティア・スピリット・アワードではブロック賞を受賞し、高校生ボランティア・アワードの全国大会にも招待されました。しかしコロナの影響で、利用者の方との接触ができなくなったため、現在依頼がありません。

次に現活動の実践を報告します。まずは生徒会主導でかつ継続しているものです。



次に宗門関係のもので、保育所お祭りごっこの様子です。この写真はお祭りごっことして食べ物屋さん他に露店としてゲームコーナーがあり野球部員その他、女子生徒もこのブースを手伝いました。子ども達から人気があり列が長くできたため終了時間を延長するほどでした。



こちらは炊事遠足の様子です。場所は天狗山のおこばち山荘です。ガイドとしてそばに立ち「この後段差があります」などと言ってガイドします。一緒に歩いた方からはリュックが高さなど位置的にちょうどいいと教えてくれました。

現在の活動の特徴としては、多くは依頼されたものですが保育園・幼稚園のイベント補助は宗門関係の小樽別院に提案したものです。そして生徒が看護や理学療法士、介護、保育士、教員などを志望していてその経験として見識を深めるものとして参加を希望しています。

最後にこれからのボランティアの方向性です。1つ目は人のつながりが大事だと考え、いろいろな活動に関わっていきたくて考えています。またチラシでは顧問も生徒もわからないので参加者ゼロでも顧問が行く・参加することで生徒にも説明ができ勧誘できると考えます。

2つ目は部活をしている生徒が多く、部活で参加できないことから時間や場所、内容を工夫してなんとかいろいろな生徒が活動できるように企画していきたくて考えています。3つ目は本来のボランティアではないがリピーターが多いのでボランティアをするのがハードルが高いと思う生徒に友達、部活顧問、担任などの「まずはやってみよう」と言って参加するハードルを下げることで。



こちらは交通安全運動の様子です。交通安全運動は春・夏・秋は7:50から8:20までの登校時間前、冬は放課後の16:45から17:00の時間帯に行っています。



こちらは物資支援の様子です。以前はNPO法人小樽ワールドフレンズさんの活動を手伝う形でしたが、ワールドフレンズさんが解散になり、自らの手で行っています。東京の業者から輸送・ダンボール代を支払い、衣料品や靴・文具・カバンなどをに入れて送っています。支援にかかる費用は活動経費の8割を担っています。この活動は朝里中学校での出前授業や道内宗門3校(旭川龍谷・札幌龍谷)との研修会、後志管内の高文連での研修(ユニクロの服のチカラプロジェクト)でも過去に実施しました。

## まごころ箱 . . . . . いつも有難うございます!

三 栖 会員…古田先生、今日は有難うございました。  
松 浦 会員…毎々お世話になります。ガバナーのスケジュールは5月に入ると少なくなります。体調を整え最終コースに入ります。  
宮 川 会員…本校教員の卓話、ご清聴ありがとうございました。時間が過ぎて申し訳ありません。

齋 田 会員…お先に失礼  
齋 藤 会員…結婚祝、夫人誕生祝。明日が38回目の結婚記念日です。4月24日に無事退院しました。  
台湾東部沖地震義援金

**入金集計額** 令和 5.7.1 ~ 令和 6.4.26 (42,000 円) **合計 831,000 円**